

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 溪仁会	代表者	谷内 好	法人・ 事業所 の特徴	法人内で様々な介護保険事業を展開しており、情報の共有・連携をすることが出来ます。 「わが家のように、いきいきと」という施設理念のもと、ご利用者様1人1人が日々充実した日常生活を過ごすことが出来るように、季節に合わせた行事や外出行事を企画・提供をしています。
事業所名	菊水こまちの郷	管理者	近藤 学		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	2人	0人	4人	1人	0人	4人	1人	13人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			記載内容を確認することで、スタッフの方達に細かな部分にも気を配って頂けていることを確認することが出来ました。	サービスの質の向上・柔軟なサービス提供をすることが出来るように、事業所体制を整備していく。
B. 事業所のしつらえ・環境			面会をしやすい雰囲気作りがされていると思います。また、音や臭いについても特に気になりません。	今後も定期的に事業所に対するアンケートを実施していくことで、接遇も含めた意識の向上を図っていく。
C. 事業所と地域のかかわり			町内会への行事にも参加をしており、地域の方に事業所の認識を持って頂くことは出来ていると思います。	何か困った際に相談をして頂けるような雰囲気作りをする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			事業所として地域行事に参加をしている印象はありますが、地域に向けた情報発信は少ない印象があります。	地域の方に理解をして頂けるように、事業所の取り組み状況の情報発信をしていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み			施設の取り組み状況の確認をすることは出来ていますが、地域の実情を含めた意見交換をするまでには至っていないと感じます。	事例検討やケース報告をすることで、地域の実情の把握に努めていく。
F. 事業所の防災・災害対策			事業所の防災計画については把握をしていませんでしたが、避難訓練などの状況は確認させて頂いています。	災害時の活動拠点として利用して頂けるように準備を進めていく。